

次世代育成支援対策推進法(第19条第6項)及び女性活躍推進法(第19条第6項)の規定に基づく

田布施町特定事業主行動計画に基づく取組の実施状況の公表

令和8年7月31日公表

実施状況(数値目標に対する進捗状況)及び取組状況

①採用関係

年度	目標項目	数値目標		最新値		目標設定時最新値		備考
			時期		時期		時期	
2025年度	採用者の女性割合	職員の1/3程度を維持	5年間平均	60.9%	2021年度～2025年度	40.6%	2016年度～2020年度	2017年度～2021年度 43.3% 2018年度～2022年度 43.5% 2019年度～2023年度 55.6% 2020年度～2024年度 60.0%

※「職員の女性割合」は、目標設定時(2020年度)の35.8%に対し、2021年度 37.8%、2022年度 37.8%、2023年度 40.0%、2024年度 39.6%、2025年度 38.2%と、「職員の女性割 1/3程度」を維持。
【取組状況】 就職ガイドブックを作成し、ホームページに掲載。

②継続就業及び仕事と家庭の両立関係

年度	目標項目	数値目標		最新値		目標設定時最新値		備考
			時期		時期		時期	
2025年度	育児休業の取得率	男性 13% 女性 100%	5年間平均	男性 62.5% 女性 100%	2021年度～2025年度	男性 10.0% 女性 100%	2016年度～2020年度	2017～2021年度 男性15.0% 女性100% 2018～2022年度 男性21.1% 女性100% 2019～2023年度 男性25.0% 女性100% 2020～2024年度 男性52.9% 女性100%

※「育児休業」には、部分休業、育児短時間勤務、妻の産後8週間の期間における年次有給休暇を利用した2週間程度の育児休業的休暇を含む。
育休対象者数は、当年度中に新たに取得可能となった職員のみカウント。 育休取得者数は、その子につき新規取得者のみカウントすることとする。(年度がずれると、数字が逆転したり、再度の取得が反映されなかったりすることもある。)
【取組状況】 育児休業等の制度の周知をするとともに、各種特別休暇を含めた個別の説明と声かけにより、積極的な利用を促す。 職場全体で休暇を取得しやすい雰囲気をつくる。

③長時間勤務関係

年度	目標項目	数値目標		最新値		目標設定時最新値		備考
			時期		時期		時期	
2025年度	年次有給休暇の取得日数割合(年付与あたり)	80%(平均16日)	1年間	72.2%	2025年	60.3%	2020年	2021年度 63.0% 2022年度 65.3% 2023年度 70.5% 2024年度 73.2%

【取組状況】 退庁チェック表により、月45時間を超える長時間勤務者には、所属課内において原因の究明及びその解消に向けた取組を、所属課長が主体となって実施。

④配置・育成・教育訓練及び評価・登用関係

年度	目標項目	数値目標		最新値		目標設定時最新値		備考
			時期		時期		時期	
2025年度	課長補佐職以上に占める職員の女性割合	30%	2025年度中	24.1%	2025年	27.6%	2020年度	2021年度 30.0% 2022年度 24.2% 2023年度 25.0% 2024年度 23.1%

【取組状況】 適材適所の人員配置を基本に、意欲と能力のある女性職員の登用を積極的に進めるよう努めているが、年齢構成や役職を望まない職員の増加等により、伸び悩んでいる。
研修等を通じて、仕事と家庭を両立しながらキャリア形成を行えるよう支援するとともに、健康面への配慮や、ハラスメントのない職場をめざす。